

西陣織の歴史と革新 -More than Textile-

実施日：平成27年11月24日～12月5日 於：アラブ首長国連邦（アブダビ・ドバイ），サウジアラビア

■ 派遣専門家



細尾真孝

株式会社細尾 取締役

元禄年間（1688年）に織物業を創業した細尾は、伝統的な西陣織の制作だけでなく、西陣織の海外発信や文化・技術・芸術を融合した革新的なファブリックの開発などにも積極的に取り組まれています。細尾真孝氏は、伝統工芸の若き後継者達とプロジェクトを組み、京都の魅力発信や新しい物作りに挑戦するなど、精力的に活動をされています。

■ 事業概要

● ドバイ



総領事公邸でのビジネスマン、デザイナーに向けた講演会



ESMOD.DUBAI校でのデザイナー、学生に向けた講演会

● アブダビ



応用技術高等学校での講演会



アートセンター「Art Hub」で現地アーティスト、アートコレクターにむけて講演

● サウジアラビア



アートアンドスキルズ（ASI）校での展示



大使公邸で、展示の紹介を受けるリヤド州知事

■ 実施結果

ドバイでの学生向け事業では、学生達からの質問が絶えないほどの盛り上がりを見せました。アブダビでは、現地ファッションデザイナーから、民族衣装（アバヤ）での西陣織の利用について高い関心が示され、また、応用技術高等学校での日本への研修の際に、細尾氏の工房を訪れる計画が示されることとなりました。サウジアラビアでは、有力王族やファッションビジネス関係者から高い評価を得るとともに、服飾専門学校理事長のアドワ王女とは今後繋がる緊密な関係を築く機会となりました。また、各地での事業の様子は、現地紙「アラブニュース紙」「ハリージ・タイムズ紙」等に取り上げられるなど今後のビジネス展開や交流につながる事業となりました。